

2次試験 合格ゼミナール 平日夜間 コース (19:00~)

ステップ	水&木 コース (2日セットで1回)		重点 科目	講座 概要	修得する知識・技能
基礎 ステップ	1月17日 or 24日	1月18日 or 25日	事例Ⅰ～Ⅳ インプット 講義	本試験を解くために必要な知識や考え方をセットアップ ならびに、合格のための正しい学び方・努力の方向性の把握を行います。	インプット講義(前半4回)の講座概要 ・初回オリエンテーション ・FINAL PAPER BASEMENT講座(2次試験の必要かつ十分な知識等の把握) ・再現答案分析講義(事例別に解説・ディスカッション) ・80分のタイムマネジメントの講義 ・「構文のつくり方」メソッド導入解説と練習 ・読み解きワーク講座(2次試験の与件、設問の読み方の高速・高精度化) 事例演習(後半4回)の標準的時間割 20分:基本知識確認(FPB、メリ・デメ集等より) 120分:構文のつくり方(設問分析と対応力基礎構築) 80分:事例演習 60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション 20分:課題の確認等
	1月31日	2月1日			
	2月7日	2月8日			
	2月21日	2月22日			
	2月28日	3月1日	事例Ⅰ		
	3月7日	3月8日	事例Ⅱ		
	3月14日	3月15日	事例Ⅲ		
	3月21日	3月22日	事例Ⅳ		
応用 ステップ	3月28日	3月29日	事例Ⅰ	設問と事例文を対応付け、効率的に解答を導き出すために必要な読み方、考え方、書き方を高めます。	・事例を解き、その場で個別に思考プロセスの確認・アドバイスをを行います。 ・なぜ、正しい思考プロセスにたどりつけなかったのかとその歯止めの方法 ・本試験会場ではどのようにすれば正しい思考にたどりつけるか ・その正しい思考プロセスを習得するためのどのような練習をすれば良いのか。 ・基礎ステップで学んだ知識・技能獲得を実のあるものにしていきます。 各回の標準的時間割 20分:基本知識確認(FPB、メリ・デメ集等より) 120分:構文のつくり方(設問分析と対応力基礎構築) 80分:事例演習 60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション 20分:課題の確認等
	4月4日	4月5日	事例Ⅱ		
	4月11日	4月12日	事例Ⅲ		
	4月18日	4月19日	事例Ⅳ		
	4月25日	4月26日	事例Ⅰ		
	5月16日	5月17日	事例Ⅱ		
	5月23日	5月24日	事例Ⅲ		
	5月30日	5月31日	事例Ⅳ		
完成 ステップ	6月6日	6月7日	事例Ⅰ	限られた時間の中で、ブレることなく合格に直結する思考プロセスの確立を行い、本試験会場で合格答案を完成させる実践能力を養います。	・応用ステップに続いて、解答作成&フィードバックを行います。 ・「採点者」に「合格」と言って頂く答案作成のため、「最新出題傾向と予想・テクニック・時間の管理・合格レベルの文章の書き方等々、たくさんのお伝えします。 (この段階になるころには、合格までの経路が明確になっていると思います) ・基礎・応用で学んできたことを最終確認しながら本試験に向けて一気に完成させます。 各回の標準的時間割 20分:基本知識確認(FPB、メリ・デメ集等より) 120分:構文のつくり方(設問分析と対応力基礎構築) 80分:事例演習 60分:解説・その場添削・質疑応答・ディスカッション 20分:課題の確認等
	6月13日	6月14日	事例Ⅱ		
	6月20日	6月21日	事例Ⅲ		
	6月27日	6月28日	事例Ⅳ		
	7月4日	7月5日	事例Ⅰ		
	7月11日	7月12日	事例Ⅱ		
	7月25日	7月26日	事例Ⅲ		
	8月1日	8月2日	事例Ⅳ		

全24回(全48日間)
受講時間: 19:00~21:30 (150分×48回)

() 内の日付は予備日となります。

新宿教室 通学 講座		配布教材 ①FINAL PAPER BASEMENT(4冊) ②高速・高精度 読み解きワークブック(読解ワーク) ③メリット・デメリット100問100答(メリデメドリル) ④構文のつくり方(5年分) ⑤財務・会対対応力完成ノート ⑥その他各種教材
受講料	192,000円(税込) ※厚生労働省教育訓練給付制度の対象講座です。 (申請される場合は所定の要件を満たす必要があります)	
お支払先	ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキキュウ)支店 (当座)0695536 株式会社 SLA カ)エスエルエー *郵便振替(専用紙)または現金でのお支払も可能です。	

Skype対応をご希望の方はお問い合わせください。